



西部小

令和2年度 第4号
5月14日(木) - 5月15日(金) 発行

孺恋村立西部小学校学校だより
TEL 0279-96-0013
FAX 0279-96-2023

【学校教育目標】思いやりの心を持ち、自ら学び、健康でたくましく、生き生きと輝く児童の育成
【具体目標】 ○仲良く助け合える子(徳) ○よく考え学び続ける子(知) ○進んで体をきたえる子(体)

毎日の生活にリズムを持って過ごそう！！

すでに5月の中旬となりました。外に出ると気持ちの良い季節ともなりました。

西部小の皆さんは、みんな元気で過ごしていると想像されますが、元気の良い声が響かない校舎内は、本当にひっそりしています。校舎は建物なのですが、児童の皆さんの登校を心待ちにしているように感じます。

毎日の生活を送っていく中で、一番心配されるのは、やはり「早寝・早起き・朝ごはん」といった言葉に代表される『規則正しい生活リズム』を守っているかということです。

成長期である児童の皆さんは、しっかりと睡眠を取ることが大切です。寝ている間に成長に欠かすことができない体内ホルモンが、心身ともに成長できるよう働き掛けがなされています。

それに加えて、**3度の食事を摂っていくことが、何よりも大切です。**学校と違って家にいると、お菓子や飲料水が手の届く所にあり、間食も自由と言えば自由です。自分の気持ちをコントロールしていくことも大切だと思います。

体を動かそう!!

学校からの提案の中では、縄跳びを推奨しています。十分な運動はできないと思いますが、休日に家族と一緒にできる活動(パドミントンやキャッチボール)等をするのも良いでしょう。取り組んでいきましょう。

+

交通事故には充分注意しましょう。

暖かくなり、野生動物の活動も活発になってきます。
熊鈴を活用していきましょう！

今、日本中が取り組んでいるのは、新型コロナウイルスの感染から「大切な命」を守るための自粛です。その自粛の最中に、他の様々な危険にその「大切な命」がさらされることがないように、まずは、自分の命(体)は自分で守っていくという姿勢で毎日を過ごして欲しいと思います。

家のお手伝いをしていますか？

家族の一員としての役割を担って、その役割を果たすことも大切なことです。何にでも共通していることですが「言われてからやるのではなく、自分から進んでやってみよう」ことで、「うるさいなあ」という気持ち(ストレス)は感じなくなります。自分から進んで始めることが大切です。

「ご寄付の品」や「贈り物」をいただきました。

- ①田代地区・大前地区:「若妻会」の皆様より、『ぞうきん』をいただきました。学校の清掃活動の際、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。
- ②北軽井沢地区で営業している貸別荘管理会社HAMMOCK様より、孺恋村の医療機関と小中学校に「マスク」(不織布山三層式)が寄付されました。児童・生徒一人当たり2枚配付させていただきます。
- ③文部科学省より「布マスク」が届けられ、先日配付させていただきました。ご活用ください。
- ④日本赤十字社より「花の種」が届けられ、これも先日配付させていただきました。
- ⑤孺恋村より「中居屋重兵衛と横浜生糸貿易」の本が届けられました。故郷孺恋から横浜に出て、海外貿易に貢献をなした偉人に触れる機会としてください。